

～造影CT検査依頼医師へのご確認のお願い～

1 禁忌

- ① ヨード又はヨード造影剤に過敏症の既往のある方
- ② 重篤な甲状腺疾患のある方

2 原則禁忌

- ① 気管支喘息のある方
- ② 重篤な腎障害のある方(クレアチン 1.5mg/dl 以上)
- ③ 重篤な心障害のある方
- ④ 副腎の褐色細胞腫のある方
- ⑤ マグログロブリン血症や多発性骨髄腫のある方

これらの方にそれでも造影検査が必要と思われる場合には岐阜県立多治見病院の各診療科にご紹介ください。各診療科医師と放射線医師との協議のうえで造影CT検査実施の適否につき判断し、結果を回答します。

3 慎重投与

- ① 本人又は両親、兄弟に発疹、じんましんなどのアレルギーを起こしやすい体質を有する方
- ② 薬剤過敏症の既往歴のある方
- ③ ビグアナイド系糖尿病用剤(製剤名メルビン・メトホルミン等)を服用している方は服用の中断が必要です。腎障害が正常な方($eGFR \geq 60 \text{mg/分}/1.73 \text{ m}^2$)は造影剤投与後 48 時間のビグアナイド系糖尿病用剤の服用を中止、48 時間後に血清クレアチン値が維持されている場合は服用を再開する。

4 検査前処理について

検査前の4時間は絶食とします。午前の検査では朝絶食、午後の検査では昼絶食が基本ですが、4時間以上空ければ良いため適宜柔軟な対応をお願いします。ただし、飲用は検査直前まで可で、お茶・水といった牛乳以外の物を積極的に摂取していただくことが奨励されます。牛乳は吸収が遅く脂肪分を含むため摂取を禁じてください。

～Gd 造影MRI検査依頼医師へのご確認のお願い～

1 禁忌

- ① ガドリニウム系造影剤に過敏症の既往のある方

2 原則禁忌

- ① 気管支喘息のある方
- ② 重篤な腎障害のある方(クレアチン 1.5mg/dl 以上)
- ③ 重篤な肝障害のある方

これらの方にそれでも造影検査が必要と思われる場合には岐阜県立多治見病院の各診療科にご紹介ください。各診療科医師と放射線医師との協議のうえで造影CT検査実施の適否につき判断し、結果を回答します。

3 慎重投与

- ① アレルギー性鼻炎、発疹、じんましんなどを起こしやすいアレルギー体質を有する方
- ② 両親、兄弟に気管支喘息、アレルギー性鼻炎、発疹、じんましんなどを起こしやすいアレルギー体質を有する方
- ③ 薬物過敏性の既往歴のある方